

白河

広報

2

2014.2.1 No.99



■再会を喜ぶ新成人の皆さん「平成26年白河市成人式」(白河地域／1月12日)

ハタチ 20歳の夢

どこまでも高く

1月12日、成人式が行われ、本市では711人の方が大人の仲間入りをしました。一人ひとりがそれぞれの夢を持ち、その実現に向けて歩みを進めています。今月号では、「20歳の夢、どこまでも高く」と題し、新成人4人のインタビューをお届けします。



はやし りゅうぞう
林 竜三さん (東釜子) Hayashi Ryuzo
●趣味 釣り、ポーリング

夢 自動車整備士

職場体験の思い出、今度は自分が

「お客さんに安心して車を任せてもらえる整備士になりたい」と話すのは、自動車整備士を目指し、その分野の専門学校に通う林竜三さん。夢のきっかけは中学生時代の職場体験でした。職場体験は、生徒が事業所などの職場で実際に体験したり、働く人々と接したりする学習活動で、各学校で行われています。

体験で訪れたのは、市内の自動車整備工場でした。2日間で自動車の修理や塗装がしなど様々なことを体験する中で、それらの作業がとても楽しく、自分に合っていると感じました。また、作業を親切に教えてもらい、良い印象を持ったことも理由のひとつです。

近い目標は、「二級ガソリン自動車整備士」と「二級ジーゼル自動車整備士」という2つの国家資格を取得することで、日々勉強に励んでいます。

将来は教える側になり、職場体験に来た中学生に夢を与えることができたらと、当時の思い出を振り返りながら話す林さん。その目には、自分の目標が色濃く鮮明に映し出されていました。



ほし こうへい
星 康平さん (大信豊地) Hoshi Kohei
●趣味 映画鑑賞、水泳

夢 看護師

いつか母に恩返しを

小学6年生のときにみんなで埋めたタイムカプセル。開ける約束をした20歳を迎え、掘り起こしたカプセルの中には、いくつかの物と母からの手紙が入っていました。

「幼いころは体が弱く常に病院に通い、母に心配を掛けました」と話す星康平さん。母の手紙には、病弱だった我が子の成長の喜びと、夢に向かって頑張ってほしいとの願いがこめられていました。

小学生のときからの夢は看護師。男性看護師を題材としたテレビドラマに影響を受け、現在は看護分野の専門学校に通い、勉学の日々を送っています。

星さんは3歳のときに病気で父を亡くし、母と兄の3人家族です。中学生のころ、目の病気で母が2か月の入院を余儀なくされ、掃除、洗濯などの家事を経験、母の大変さを痛感しました。それからは、いつの日か母に恩返しをしたいという思いを人一倍持つようになったと話します。

看護師になることと母への恩返し。さわやかに話すその表情から、近い将来、2つの夢が実現することを予感しました。



ぬまた まい
沼田麻衣さん (表郷内松) Numata Mai
●趣味 スノーボード、ピアノ、音楽鑑賞

夢 保育者

笑顔を絶やさずみんなを笑顔に

幼稚園時代の担任の先生にあこがれ、保育者になることを目指す沼田麻衣さん。いつも笑顔で優しい先生に、ハサミの持ち方でしかられたことが今でも記憶に残っていると話します。短大の実習で園児たちと接した際に、あのかの先生がどんな思いで自分をしかつたのかを、身をもって知ることができました。

努力のかいあって、長年思い描いた夢がついにかない、4月から市内で保育者として働くことが内定。今はその日が来るのを楽しみに待っています。

「優しさはもちろんですが、ときには厳しくもありたい。そして笑顔を絶やさず、子どもたちも笑顔にできる保育者が理想です」と満面の笑みを見せる一方で、外遊びが当たり前だった自分の子どものころと、原発事故の影響で外遊びの時間が制限されている今の子どもたちの現状を比べ、表情を曇らせる一面もありました。

子どもたちが運動不足にならないようにいろいろ工夫したいと真剣に話す沼田さんは、すでに保育者としての雰囲気を感じていました。



ふじい ゆうき
藤井優希さん (大) Fujii Yuki
●趣味 書道、スポーツ (特にバレーボール)

夢 看護師・養護教諭

夢を与えることができる人間に

幼いころ病気で大学病院に入院したことがある藤井優希さん。入院中の子どもたちが集まる院内学級で出会った保健の先生にあこがれを抱きました。

「とても優しい先生で、体調が悪くなったときの処置の的確さを見て、子どもながらに格好いいと思いました」と当時を振り返ります。また、看護師の母から仕事の話や聞き、興味がわいたことも看護師を目指すひとつのきっかけになりました。母と同じ職業で経験を積み、そしていつの日か、小学校の保健の先生(養護教諭)になることを夢見て、現在、看護分野の専門学校に通っています。

震災を経験したのは高校2年生のときでした。その2か月後に藤井さんは、人の役に立ちたい、誰かのために何かをしたいという思いから、友人とともに中央体育館でボランティア活動に参加します。そこで得た経験がさらに夢への思いを強くしました。

「いつか自分も、人に夢を与えることができる人間になりたい」と話すその瞳の奥に、夢に向かってまっすぐに進む揺るぎない信念が感じられました。

Topic 本市独自のルールづくりを進めています

現在運用している福島県屋外広告物条例は、県内全域を対象とする制度であることから、本市の景観計画と整合しない部分が存在しています。このため、市では、白河の魅力をより高めるため、本市の実情にあった屋外広告物のルールづくりを進めています。

歴史と文化にはぐくまれた白河の良好な景観を後世に継承するため、皆様のご理解とご協力をお願いします。



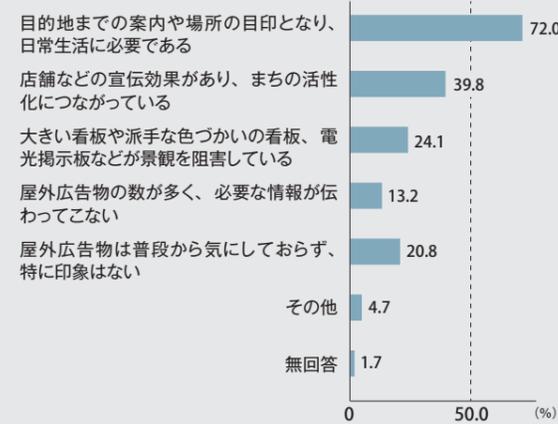
■屋外広告物に関するアンケート調査を実施しました

本市独自のルールづくりを進めるうえで参考とするため、屋外広告物に関するアンケート調査を実施しました。その結果の一部をお知らせします。

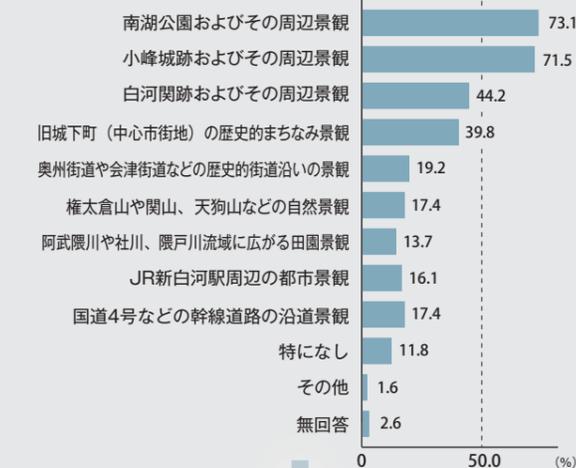
- 回答期間 平成25年10月25日～11月15日
- 調査対象 市内在住の満20歳以上の方から3,000人を無作為抽出
- 回収率 36.8% (有効回収数1,103)



問. あなたは、屋外広告物に対してどのような印象をお持ちですか。(複数回答)



問. あなたは白河らしい良好な景観を守りはぐくむため、屋外広告物の表示または設置を規制すべき景観はどこだと思いますか。(複数回答)



7割以上の方が「目的地までの案内や場所の目印となり、日常生活に必要である」と回答、次いで、約4割の方が「店舗などの宣伝効果があり、まちの活性化につながっている」と回答し、屋外広告物が日常生活の利便性の向上やまちの活性化に効果があるという印象を持たれている方が多いことが分かります。

7割以上の方が「南湖公園およびその周辺景観」、「小峰城跡およびその周辺景観」と回答、また、約4割の方が「白河関跡およびその周辺景観」、「旧城下町(中心市街地)の歴史的まちなみ景観」と回答し、屋外広告物の表示または設置を規制すべき景観として、白河固有の歴史と文化が集積する地区が挙げられています。

知っていますか？

屋外広告物のルール



屋外広告物は、私たちの生活に必要な情報を提供する重要な情報源であるとともに、まちににぎわいや活力をもたらす役割も果たしています。その反面、無秩序に設置されると、情報が的確に伝わらなかったり、まちの景観を損ねたりすることにもなりかねません。

今月号では、白河の良好な景観を守るため、屋外広告物のルールなどをお知らせします。

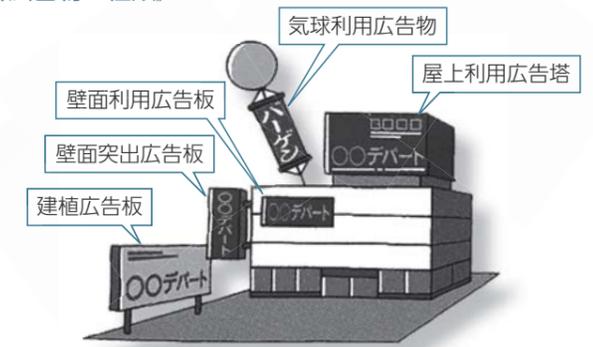
◎本庁舎まちづくり推進課 ☎1111 内2747

■屋外広告物とは？

屋外広告物は、「常時または一定の期間、継続して、屋外で公衆に表示されるもの」を指し、建物の屋上や壁面などに設置されるもの、野立広告、アドバルーンなど様々な種類があります。

商業広告だけでなく、営利を目的としないものも該当します。

《屋外広告物の種類》



■どのようなルールがあるの？

良好な景観の形成や公衆に対する危害防止の観点から、県では、「屋外広告物法」に基づき「福島県屋外広告物条例」を制定し、屋外広告物の表示または設置に関するルールを定めています。

条例では、屋外広告物を表示してはいけない地域(禁止地域)や物件(禁止物件)を定めているほか、表示しても良い地域(許可地域)にも、面積や高さ、色彩などの基準を設けています。

なお、屋外広告物を表示または設置するときは、事前に許可が必要となります。

お願い

適正な維持管理をお願いします

屋外広告物が適正に管理されていないと、落下や倒壊あるいは道路通行上の支障となり、歩行者などに危害を及ぼす恐れがあります。

屋外広告物を設置されている方は、定期的に点検を行うなど、適正な維持管理をお願いします。

なお、許可を受けて設置したものを除却した場合は、除却届の提出が必要となります。

税 の申告

- **期間**
2月7日(金)～3月17日(月)
※平日のみ
- **時間**
午前の部 9時～11時30分
午後の部 1時～4時30分
- **会場**
白河地域＝本庁舎5階 正庁
表郷地域＝表郷庁舎2階大会議室
大信地域＝大信農村環境改善センター
東地域＝東農業技術センター2階
(東庁舎隣り)

☎本庁舎課税課 ☎21111 内2127
・2128・2129 / 各庁舎総務課
表郷 ☎32112 大信 ☎46113
東 ☎342112

申告が必要な方

市役所で申告が必要と思われる方には、1月下旬に案内を送付しました。指定された日時に来庁できない方は、期間中の都合の良い日にお越しください。

申告はとても大切です！

申告をしないと、所得・課税証明書などの各種証明書の発行、無収入などの場合の国民健康保険税や後期高齢者保険料の軽減措置、所得層に応じた介護保険料の決定などが適正にできなくなります。該当する方は、必ず申告をしてください。

案内がなくても申告が必要な方

平成26年1月1日現在、市内に住所がある方で、次のような方は申告が必要となる場合がありますので、ご確認ください。

- 無収入で、市内在住の家族の扶養になっていない方
- 前年中に仕事を辞めた方や新たな収入があった方
- **市役所での申告が必要のない方**
 - 税務署で申告される方
 - 給与収入だけで年末調整が済んでいる方
 - 市内在住の家族の扶養になっている方
 - 税理士へ申告の依頼をしている方

申告に必要なもの

- ① 印鑑
- ② 平成25年分の源泉徴収票（給与、年金収入の方）
- ③ 平成25年中の収入、必要経費をまとめた帳簿（個人で事業、農業などをしていない方）
- ④ 平成25年中の生命保険料・地震保険料などの控除証明書、健康保健・年金・寄附金などの領収書や証明書、医療費の領収書など（必ず集計をしてご持参ください）
- ⑤ 障がい者控除を受ける方は、障がい者手帳など
- ⑥ 本人の口座番号が分かるもの（通帳・キャッシュカードなど）
※還付を受ける際に必要です。

納付額が分からない場合は？

国民年金保険料で、領収書などを紛失し、納付額が分からない場合は、日本年金機構白河事務所（郭内）で納付額の証明を受けることができます。
☎日本年金機構白河年金事務所 ☎4161（自動音声応答案内の指示に従ってください）

※インフルエンザ予防のため、申告会場では職員がマスクを着用して対応する場合がありますので、ご理解をお願いします。また、来場される際には、感染予防のご協力をお願いします。
なお、申告書は、郵便・信書使またはe-Taxでも提出することができます。

白河税務署からのお知らせ

税務署では、平成25年分の申告書作成を次の会場で実施します。

- **申告書作成会場**
市産業プラザ人材育成センター2階（中田）
- **開設期間・時間**
2月10日(月)～3月17日(月) / 午前9時～午後4時（平日のみ）
※この期間は、税務署には申告会場を設置していませんので、ご注意ください。開設期間以外は税務署が申告会場となります。

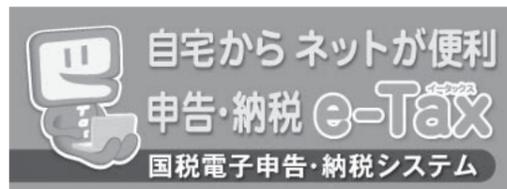
- **自書申告の推進**
会場では、申告納税制度の趣旨から、ご自分で申告書等を作成していただく体制をとっていますので、ご協力をお願いします。

震災による雑損控除等を申告される方へ

本庁舎・各庁舎での申告相談は混雑が予想されます。震災による雑損控除の繰越損失のある方や、平成25年中に住宅などの原状回復のための支出をされた方の申告相談は、白河税務署で行います。
それぞれの事情をお聴きしながら計算するため、一般的な申告相談に比べて時間が掛かりますので、これらの内容の相談は、お早めをお願いします。
☎白河税務署 ☎7111（自動音声応答案内の指示に従ってください）

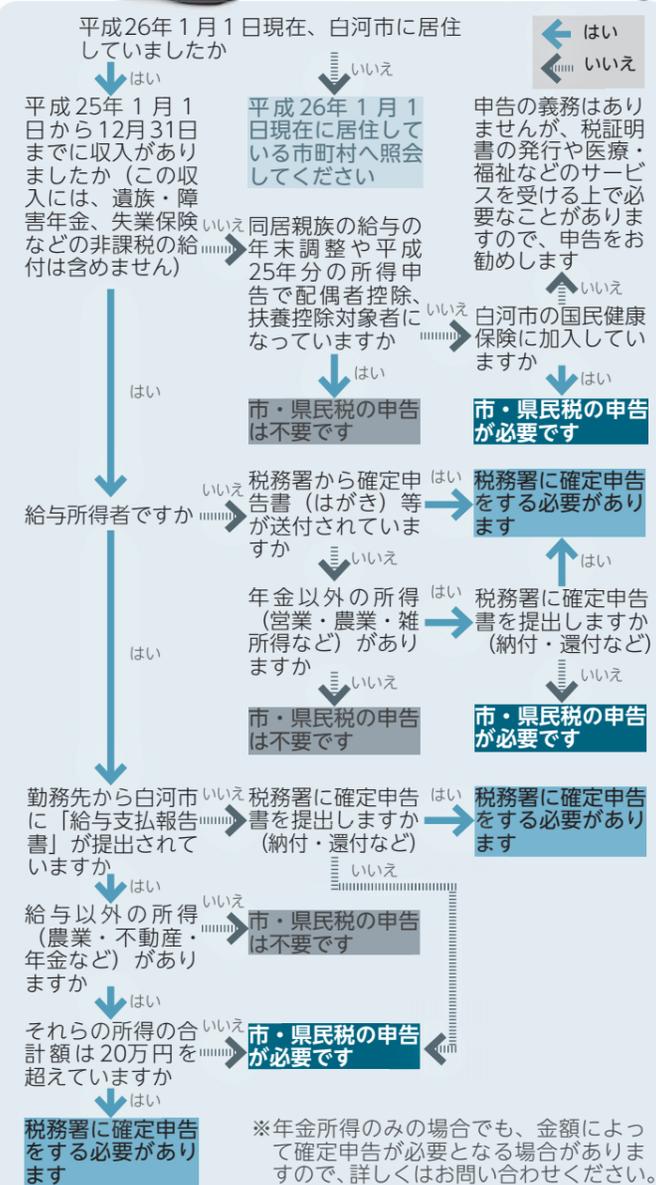
インターネット確定申告

パソコンをお持ちの方は、国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」で申告書等を作成することができます。
また、国税電子申告・納税システム（e-Tax）を利用すると自宅や事務所からインターネットを利用した申告書等を作成することができます。ただし、事前に手続きが必要です。詳しくは国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp>）をご覧ください。



申告の期限は3月17日(月)までです。申告が必要な方は、忘れずをお願いします。

申告が必要か確認してみましょう！

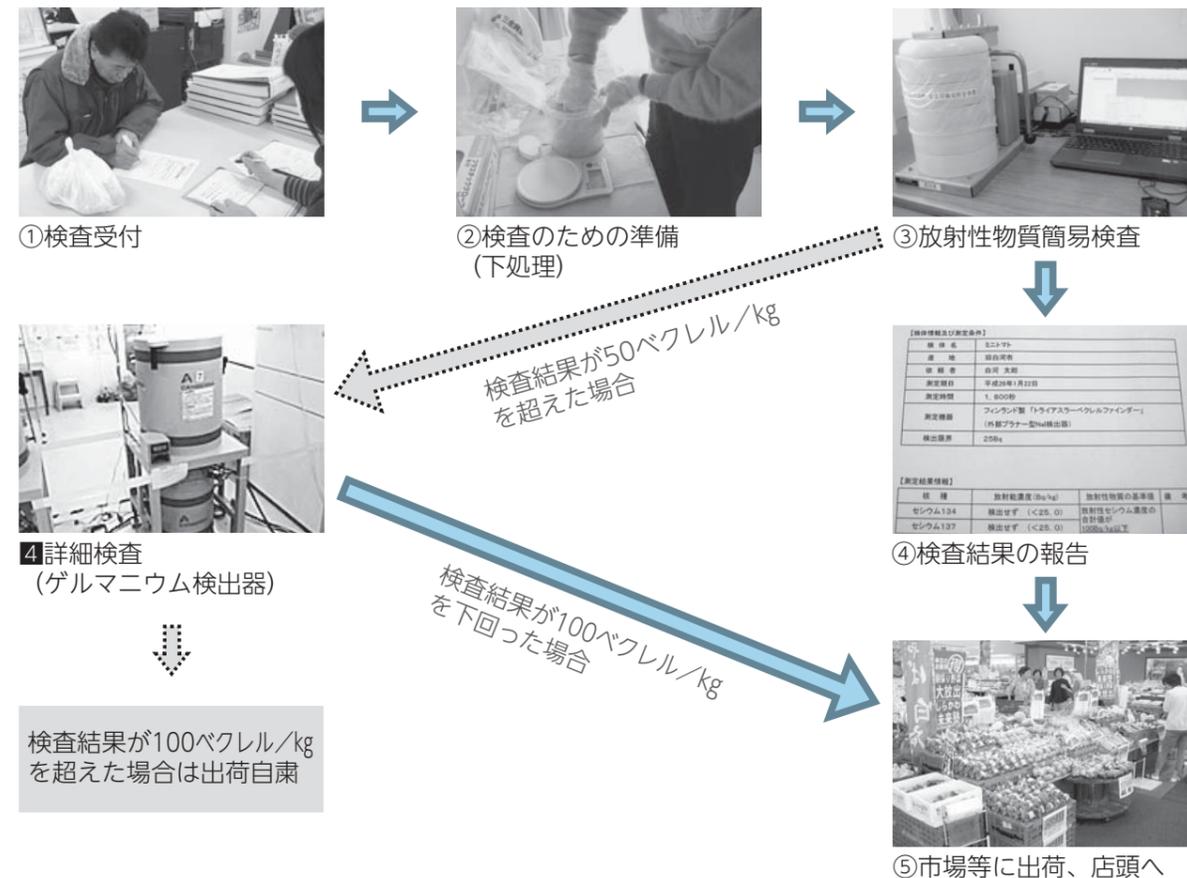


放射性物質検査の流れ

市では、平成23年11月から現在までに、出荷用農産物約5,400検体の検査を行ってきましたが、農産物（田や畑などで栽培管理されているもの）からは、基準値を超える検体は1件も検出されませんでした。

なお、簡易検査において基準値の半分である50ベクレル/kgを超えた場合は、より精度の高いゲルマニウム検出器で詳細な検査を行う仕組みになっています。

このほかにも、県が季節ごとの主要農産物を中心にモニタリング検査を行い、定期的に安全性を確認するなど、各機関が連携しチェックを重ねることで、県産農産物の安全が保たれています。



◎連続掲載 未来へのたすき
放射性物質の基準値と検査

安全で安心なものを出荷しています

市内で出荷される農産物は、事前に市の食品検査室や各農業協同組合で放射性物質の簡易検査を行い、安全性を確認しています。

今月号では、世界と比較した放射性物質の基準値と、農産物の検査の流れについて紹介します。

☎本庁舎農政課 ☎@1111 内2225

世界と比較した食品中に含まれる放射性物質の基準値

(単位：ベクレル/kg)

	日 本	コーデックス委員会 (食品の国際基準を作る機関)	E U (欧州連合)	アメリカ
基準値 (放射性セシウム)	飲料水 10 牛乳 50 一般食品 100 乳児用食品 50	乳児用以外の食品 1,000 乳児用食品 1,000	飲料水 1,000 乳製品 1,000 その他の食品 1,250 乳児用食品 400	1,200
設定の考え方	被ばく限度は年間 1ミリシーベルト まで 一般食品50%、牛 乳・乳製品と乳児 用食品は100%が 汚染されていると 仮定	被ばく限度は年間 1ミリシーベルト まで 食品中の10%まで が汚染エリアと仮 定	被ばく限度は年間 1ミリシーベルト まで 食品中の10%が汚 染されていると仮 定	被ばく限度は年間 5ミリシーベルト まで 食品中の30%が汚 染されていると仮 定

※ふくしまの恵み安全対策協議会ホームページより引用

Interview

生産者の声！



しらかわ農業未来塾
会長 近藤友典さん
(西三坂山)

新鮮で安心な地元農産物を味わってください

原発事故直後は、地元農産物の安全が消費者に認識されず、非常に苦しい時期もありましたが、現在は万全な検査体制により、安全が確保されています。

私たち生産者も、安全・安心はもとより、栽培管理にも工夫をこらし、ニーズに合わせた品目・品種を選定するなど、以前よりもこだわりを持った農産物の栽培に努めています。また、生産者自らが店頭立ち、新鮮さや安全性の説明を直接行うことで、皆さんにおいしく食べていただけるよう、対面販売の取り組みも行っています。

現在、県内では「食育」の取り組みが停滞していますが、将来的には、子どもたちが農産物への理解を深め、安心して食べていただけるような環境をつくりたいと考えています。新鮮で安心な地元の農産物を、市民の皆さんにぜひ味わって欲しいです。

日本の基準値は、消費者の健康や安全に配慮して厳しく設定

一般食品の基準値は、影響を最も大きく受ける食べ盛りの男性（13～18歳）の食生活データなどに基づいて定められています。

もし、乳幼児が、基準値の放射性物質を含む食品を食べ続けたとしても、摂取量が少ないことなどから、年間に受ける線量は大人の半分以下となります。

一般食品を子どもが食べても安全ですが、より一層の配慮として、「乳児用食品」や子どもが飲むことが多い「牛乳」は、さらに厳しい基準値が設定されています。

上表のとおり、世界的に見ても厚生労働省が定める「一般食品」の基準値100ベクレル/kgは、消費者の健康や安全に配慮して設定された「厳しい基準値」であることがわかります。

VOL. 9



小峰城石垣再生への歩み

本格的な再生へ、石垣の積み直しを開始

文化財課（歴史民俗資料館） ☎2310



東日本大震災で石垣が崩落し、現在、修復に向けた作業を進めている、本市のシンボル小峰城。1月18日からは、本格的な再生への第一歩となる石垣の積み直しが始まりました。今月号では、積み直しに向けた取り組みやその様子をお知らせします。

本丸南面石垣の積み直しですが、1月18日から行われています。これまでの積み直しの準備工事では、崩落の危険性がある石垣の解体や、昭和時代に施工された練積み部分のコンクリート除去などを行ってきました。

また、石工職人による石材調査では、再利用可能なかどうかの判断を行いながら、石垣を震災前の姿に戻す検討を繰り返して行ってきました。その結果、最初に積み直しが行われる根石部分の石材は、大きく破断しているものが多いため、大半を新しい石材に交換する必要があります。

これまで地中に埋まっていた江戸時代の石垣の上に、真新しい石材が積み上げられる様子は、まさに石垣再生への第一歩です。



▲積み直し作業の様子

〈一般公開〉
修復工事の様子を、毎月第3日曜日（午前10時～午後1時）に一般公開しています。石垣が積み直されていく様子をぜひご覧ください。



届け出を忘れずに

国民健康保険証を正しく使いましょう

国民健康保険に加入されている方は、ほかの健康保険への加入や、住所を異動した場合など、変更が生じたときは届け出が必要です。
今月号では、国民健康保険の届け出や注意事項などについてお知らせします。

国民健康保険の仕組み

医療費（10割）のうち、国民健康保険に加入している方が病院等の窓口で支払うのは、負担割合（3割など）に応じた医療費の一部です。残りの費用（7割など）は市が病院等へ支払っています。

国民健康保険を脱退し、ほかの健康保険に加入する際は、ご注意ください

社会保険等（協会けんぽ、健康保険組合、共済組合等）への加入や市外への転出により、本市の国民健康保険を脱退（資格を喪失）したにもかかわらず、そのまま本市の保険証を使って病院等を受診した場合、本来は、ほかの健康保険が負担しなければならない医療費を本市が支払うことになります。

そのため、間違って使用してしまった場合は、本市が負担した分の医療費を返還していただくことになりますので、ご注意ください。

〈ポイント〉

社会保険等の加入日は？

- 社会保険等の資格が発生した日となります。
- × 社会保険等の「保険証」の交付を受けた日ではありません。

※社会保険等の保険証が交付されるまでに時間が掛かる場合があります。交付までの間に病院等を受診する場合は、勤務先で被保険者の証明書等を交付してもらい、受診してください。

忘れずに届け出をしましょう

3月から4月にかけては、住所の異動（転入・転出）や新しい職場に就職される方が増える時期です。

次の場合は届け出が必要ですので、忘れずに手続きをしてください。

	届け出が必要な場合	持参するもの
国保加入	ほかの市町村から転入したとき	
	ほかの健康保険をやめたとき	健保をやめた証明書
	子どもが生まれたとき	保険証
国保脱退	ほかの市町村へ転出したとき	保険証
	ほかの健康保険に加入したとき	国保と健保の保険証
	加入者が死亡したとき	保険証
その他	市内の住所が変わったとき	保険証
	世帯主が変わったとき	保険証
	世帯を分けたり一緒になったとき	保険証
	保険証を紛失したとき	本人を証明するもの
	退職者医療制度に該当するとき	保険証・年金証書

※国保（国民健康保険）、健保（ほかの健康保険）

問い合わせ先

本庁舎国保年金課 ☎1111 内2172

新春市民交歓会

1年の飛躍を誓い「がんばろう」三唱

1月6日、鹿島ガーデンヴィラ（北中川原）で「新春市民交歓会」が開催され、約500人が参加しました。

鈴木市長、牧野商工会議所会頭、塩田大信商工会会長のあいさつに続き、来賓祝辞、叙勲等受章者の紹介、白河謡曲会楽謡会による祝謡、鏡開きを行った後、須藤市議会議長の発声で乾杯し、新年を祝いました。

祝宴では、ダルライザーやしらかわんが登場し、会場を盛り上げました。結びに、参加者全員で「がんばろう」を三唱し、1年の飛躍を誓いました。



▲「がんばろう」を三唱する参加者

農業経営者海外派遣研修事業

地域農業に役立つ広い視野を

1月9日、国際農友会の農業経営者海外派遣研修事業に参加する吉田紗織さん（大信隈戸）に、市から激励金が交付されました。この研修は、先進国の農業経営を学び、その成果を地域農業に生かすことを目的に毎年行われています。今年も、1月19日から29日までアメリカを訪れ、試験研究機関や農産物市場などを視察するほか、農業経営者との情報交換等を行います。

吉田さんは「アメリカの栽培方法など、自分の目で見て吸収してきます」と意気込みを語りました。



▲鈴木市長から激励金を受け取る吉田さん

南湖大つごもり祭

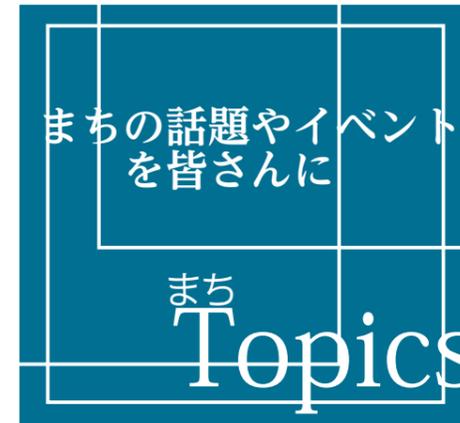
年越しの新イベントで新年を迎える

12月31日、南湖公園芝生広場（南湖）で、Shirakawa Fun humansによる初めての年越しイベント「南湖大つごもり祭」が開催されました。会場では、本市出身のシンガーソングライターYammyさんによるカウントダウンライブが行われ、ダルライザーやしらかわんも加わり、集まった観客と新年を祝いました。

また、空手の演武や新春巨大書き初めなどが披露されたほか、会場内には大晦日限定レストランが設けられ、年越しを思い思いに楽しむ姿が見られました。



▲カウントダウンライブの様子



▲品格と存在感が評価された市立図書館

**第30回福島県建築文化賞
市立図書館が正賞を受賞**

周辺環境に調和し、景観上優れた建築物等を表彰する「第30回福島県建築文化賞」の正賞に本市の市立図書館が選ばれました。

1月17日には、杉妻会館（福島市杉妻町）で表彰式が行われ、佐藤雄平県知事から鈴木市長に表彰状が贈呈されました。

小峰城を望み、大正時代に建築されたJR白河駅舎と隣接する市の景観計画重点区域に立地する市立図書館は、大屋根によるバランスのとれた形態や大きなガラス面を採用した開放感あふれる空間など、高い技術力に裏打ちされた品格と存在感を備えている点が評価されました。

市では、今後も皆さんに愛される図書館づくりに努めます。



▲表彰式の様子

白河市消防団出初式

防火・防災の決意を新たにパレード

1月5日、市民会館（手代町）で消防団出初式が行われ、約790人の消防団員が参加しました。

式では、統監である鈴木市長の訓示に続き、邊見友雄消防団長からあいさつがあり、団員は新年を迎え、防火・防災の決意を新たにしていました。

また、式に先立ち行われたパレードでは、火災予防の啓発を兼ね、本町から市民会館までの約1kmの道のりを消防団員が行進し、頼もしい姿を披露しました。



▲パレードの様子

大人の仲間入り
4地域で成人式／1月12日



表郷地域
表郷庁舎（表郷金山）



白河地域
市民会館（手代町）



東地域
東文化センター（東釜子）



大信地域
大信農村環境改善センター（大信町屋）



だんごの木に願いを込めて
伝統行事継承「団子さし」
1月17日／信夫一小



空高くあがれ！
交通安全たこあげ大会
1月13日／天狗山球場（表郷番沢）



ぜひ、だるま市にお越しください
白河だるま市（2月11日）PRキャラバン
1月23日／福島県庁（福島市杉妻町）



華麗な演武を披露
東光学園新春講演会
1月17日／東文化センター（東釜子）

施設の催し

▶歴史民俗資料館（中田7-1／☎2310）

【利用案内】
●開館時間 午前9時～午後4時
●休館日 毎週月曜日（2月10日(月)は開館し、12日(水)は休館）

●入館料 無料

【催し案内】

◇テーマ展
「むかしの暮らしと道具」

●会期 2月7日(金)から



かつお節削り

<展示解説会>

3月23日(日)／午後2時から（申し込み不要）

◇常設展 「白河の歴史と文化」

<お知らせ>

展示替えのため、2月6日(木)まで常設展のみ開催します。

▶白河集古苑（郭内1-73／☎5050）

【利用案内】

●開館時間 午前9時～午後4時
●休館日 毎週月曜日（2月10日(月)は開館し、12日(水)は休館）

●入館料 大人310円（250円）／小中高生100円（80円）
※（ ）は20人以上の団体料金
※毎週土曜日は小中高生無料

【催し案内】

◇結城家古文書館
「重要文化財 白河結城家文書と中世の美術」

ミニテーマ展「江戸時代の結城家-結城家のその後-」開催中

◇阿部家名品館
「伝来の遺宝と阿部家歴代」

●会期 3月23日(日)まで



阿部忠秋筆 葦鷺図

▶総合運動公園（北中川原30／☎8971）

《スポーツ教室》

受講料を添えて、中央体育館（北中川原）にお申し込みください。電話での受け付けはできません。

◇キッズ（U-9）サッカークリニック教室

●日時 3月1日(土)・8日(土)／午後1時～4時

●場所 国体記念体育館（北中川原）

●対象 幼稚園年長児相当～小学3年生 30人 ※先着順
●参加料 1,200円
●申込期間 2月17日(月)～24日(月)
●本庁舎生涯学習スポーツ課☎1111 内2386

▶マイタウン白河（本町2／☎7595）

◇甲冑展示

●日時 2月7日(金)～11日(祝)／午前10時～午後5時 ※初日午後1時から

●白河歴史文化協会☎2323

◇白河つるし雑展

●日時 2月11日(祝)／午前10時～午後3時

●白河ひなの会☎5030

◇福島地酒飲み比べ及び即売会in白河

●日時 2月14日(金)／午後6時30分から
●入場料 1,500円

●白河小売酒販組合☎0065（午前のみ）

◇写真作品展

●日時 2月15日(土)～18日(火)／午前10時～午後5時 ※最終日午後4時まで

●ふるさと写真塾☎2024

◇おひな様めぐり

●日時 2月22日(土)～3月4日(火)／午前10時～午後3時30分（3日(月)午前10時30分から市内の幼稚園児による歌の発表会）

●本町町内会 大寺☎8249

◇仲間たちの展覧会

●日時 2月22日(土)～3月9日(日)／午前9時～午後9時 ※初日午後1時から、最終日午後3時まで

●ほっとアクト☎6055

▶文化センター（中田140／☎5220）

◇白河シネマパラダイス#47
震災関連映画「ガレキとラジオ」上映会

●日時 2月22日(土)／①午前10時から ②午後2時から ③午後6時から

●入場料 前売 1,000円(当日200円増)
●白河シネマパラダイス運営委員会☎5271

▶東文化センター（東釜子字狐内47／☎1131）

◇白河シネマパラダイス#47

震災関連映画「ガレキとラジオ」上映会
●日時 2月23日(日)／①午前10時から ②午後2時から

●入場料 前売 1,000円(当日200円増)
●白河シネマパラダイス運営委員会（東文化センター内）☎1131

◇東琴の会 20周年記念大正琴演奏会

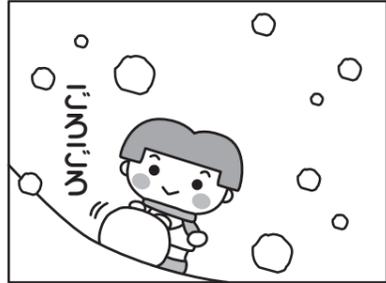
●日時 3月2日(日)／午後1時30分から
●入場料 無料

●琴城流大正琴南支部東琴の会 本宮 ☎3317

ほんこのころも

作 本町かずこ

ゆきだるま



目は石。口、眉は枝で。作ってみてね

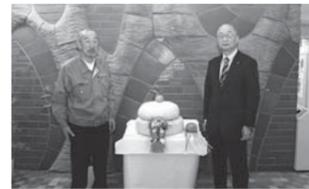
善意の窓

正面玄関を飾る門松

12月24日、篠宮勝美さん（白坂、写真右）から、大型の門松一対が寄贈され、正月期間中、本庁舎正面玄関に飾られました。なお、中央公民館にも寄贈されました（写真左は田子勝さん）。



復興を願う大鏡餅



12月24日、市公設市場の白河青果株式会社（菊池俊一郎社長）から、二段重ねで重さ49.70kg（よくなれ）の大鏡餅が寄贈され、正月期間中、本庁舎1階ロビーに飾られました。

2万個のチューリップ球根

12月25日、フラワーワールド（和知繁蔵社長）から、チューリップの球根2万個が寄贈されました。球根は、市内の幼稚園、小・中学校に配付されました。



高校受験合格を願う祈願米



1月21日、JA東西しらかわ（鈴木昭雄組合長）から、生徒の高校受験合格を願い、山本不動尊（棚倉町）で祈願した同JAブランド米の「みりよく満点米」が表郷中に寄贈されました。

■話題 Report



価格は850円。なお、上り線では「白河高原清流豚のソースカツ丼」(880円)が提供されています。

白河ブランド肉を使用した絶品カツ丼で初代王者を目指す！

白河高原清流豚のミルフィーユカツ丼

■人物 Report Special Interview

箱根駅伝を走った感想はどうか。

初めての舞台で、今まで感じたことのないくらい緊張しました。自分としては満足できる走りではありませんでしたが、優勝できてうれしく思います。とても良い経験になったので、今後の糧にしたいです。

今年の抱負を聞かせてください。

昨年は直前で足を痛めてしまい、チームに迷惑を掛けました。今回の駅伝では自分の区間で2位の大学に差を詰められたので、チームの仲間に助けてもらっていると思っています。今年は4年生としてチームの中心になるので、主軸としてチームを引っ張り、連覇を目指します。今後は精神面、身体面でさらに成長して、出雲・全日本・箱根の「3大駅伝」すべてに出場しチームに貢献したいです。

白河でもたくさんの方が応援していました。市民の皆さんにメッセージをお願いします。

白河の方々の横断幕や応援がとても励みになりました。自分が生まれ育った白河の皆さんに喜んでもらえてうれしく思います。これからも感謝の思いを忘れず頑張ります。

今井選手の胸には、優勝の証である金メダルが輝いていました。

新春の風物詩、第90回東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）は、東洋大学が2年ぶり4度目の総合優勝を果たしました。その4区を走ったのは、本市出身の今井憲久選手です。その力走は東洋大の優勝に貢献するとともに、市民にも勇気と感動を与えてくれました。1月8日、優勝報告に訪れた今井選手が広報白河のインタビューに答えてくれました。



今井憲久 選手
Imai Northisa

1992年生まれ、本市出身。東北中、学法石川高卒。東洋大3年。

■イベント Report

白河ご当地キャラ・ヒーローフェスタ in だるま市

市公認キャラクターのダルライザーをはじめ、大阪の地球戦士ゼロスや茨城の時空戦士イバライガーなど、全国のご当地ヒーローが集結するほか、県内のご当地キャラクターが登場します。また、地元のおいしい食べ物を販売するコーナーもあります。ぜひお越しください。

●日時 2月11日(祝)午前10時～午後4時

●会場 JR白河駅前イベント広場

☎「白河ご当地キャラ・ヒーローフェスタinだるま市」実行委員会事務局（白河商工会議所内） ☎3101





○住所 泉田池ノ上239
○電話 ☎3246

白河市立小田川小学校 校長 原 真児

「夢を持ち心豊かで、たくましく生きる子ども」を目指し学校教育活動に励んでいます。本校で取り組んでいるいくつかの内容を紹介します。

- 1. 確かな学力をつけるために**
 - 朝の15分間に漢字の読み書きや計算のくり返し学習の時間を設けたり、放課後に補充学習の時間を設けたりして、基礎学力の定着を図っています。
 - 教員全員が研究授業を行い、子どもの発表や話し合い活動の充実が図れるような授業づくりに努めています。
- 2. 豊かな心をはぐくむために**
 - 保護者に体験談を話してもらい、命や人権について考える授業を実施するなど、道徳教育の充実を図っています。
 - 2つの学年が交じったグループで給食を食べたり、1年生と6年生がグループになってボール遊びをしたりするなど、異学年交流を図り、思いやりの心を育てています。
- 3. 健やかな体を育てるために**
 - マラソン記録会や水泳記録会など子どもたちが目標を持ち努力する時間を設け、体力の向上を図っています。
 - 食育、歯科指導、性教育を授業に取り入れ、その充実を図っています。
- 4. 地域とつながるために**
 - 浄水場や下水処理場の見学、小峰城の見学など、体験的な学習を積極的に推進しています。
 - 本校独自のPTA活動として、親と子のつどい、ひなまつりもちつき会などを行っています。



▲ひなまつりもちつき会

今月号は
体育協会
「表彰受賞者」
を紹介!

きょういっ
ホット
情報

熱!!

■教育関係のホットな情報を皆さんへ

平成25年度白河市体育協会表彰式

功労者・指導者など39人12団体を表彰

1月17日(金)、文化センター(中田)で、平成25年度白河市体育協会表彰式が開催されました。

式では、協会運営および市のスポーツ振興に功績を残した功労者や全国大会などで活躍した選手・団体・指導者が表彰され、櫻井和朋市体育協会会長から、体育功労賞5人・優秀指導者賞5人・特別賞2人・優秀選手賞27人・優秀団体賞12団体の計39人12団体に、表彰状と記念品が贈られました。

受賞者を代表して、体育功労賞を受賞した秋本義伊さん(白河パドミントン協会会長)が「皆さんの支えがあって受賞することができました。今後は恩返しをしていきます」と話しました。また、体育功労賞および優秀指導者の10人から、白河市スポーツ振興基金に寄付金が贈呈されました。

- 主な受賞者
 - 《体育功労賞》
秋本義伊さん
鈴木イヨ子さん
森勝哉さん
佐川広一郎さん
眞壁貢さん



▲あいさつを述べる秋本さん(右)

- 《優秀指導者賞》
吾妻重照さん
溝井文男さん
星みどりさん
青木清さん
鈴木正さん



▲受賞した金子スポーツ少年団

- 《特別賞》
遠藤桐さん
仁平澄也さん

●本庁舎生涯学習スポーツ課 内2386

運動 すくすく
lets go!

- し しっかりと大きな声であいさつを
- ら ランドセルの笑顔見守る地域が目
- か 簡単なことから始めようボランティア
- わ わがまちを誇りに思えるまちづくり

りぶらんだより Libran

Movie

市立図書館多目的ホールで上映される映画です。入場無料です。

- 大人向け 「カナナさん大成功です」 ■日時 2月19日(水) 午後6時30分～8時30分
- 子ども向け 「人形アニメーション くるみ割り人形」 ■日時 2月15日(土) 午後1時30分～3時10分

Event

子どもたちが本を愛するように。

- ちびっこおはなしのくに ■日時 2月6日(水)・20日(水) 午前11時～11時30分
- おはなし会 ■日時 2月8日(土)・22日(土) 午前11時～11時30分
- 会場 おはなしの小屋
- 対象 0歳～3歳程度

Exhibition

毎月、季節に合わせた本を展示しています。

- 大人の本 「あつい冬?!」
一年で一番寒い季節。ほっこりと暖かくなれる本を集めました。そしてソチ(ロシア)オリンピックで熱く燃えませんか。
- 子どもの本 「動物の本」
見ているだけで愛らしい動物や、厳しい環境で生き抜く動物の美しさ。彼らの世界をのぞいてみよう。

◎市立図書館 ▶開館時間 平日10:00～20:00
☎3250 土・日・祝日9:30～18:00
▶休館日 月曜日、第1水曜日
(ただし、祝日の場合は開館し、翌日は休館)

◎表郷図書館 ▶開館時間 10:00～18:00
☎4784 ▶休館日 祝日、火曜日、第1水曜日

Event 《おはなし、よんで! (0歳～小学生対象)》
■日時 毎週土曜日/随時

◎大信図書館 ▶開館時間 10:00～18:00
☎3614 ▶休館日 月曜日、祝日の翌日

《絵で見るお話の会》
※2月はお休みです。

◎東図書館 ▶開館時間 10:00～18:00
☎1130 ▶休館日 祝日、火曜日、月末日

Event 《図書館であそぼう! (0歳～7歳対象)》
■日にち 毎日
※視聴覚室使用日を除く

Information

特別整理期間のお知らせ

蔵書の状態確認・調査のため、各館ごとに特別整理を実施します。期間中は休館となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

- ①市立図書館 2月28日(金)～3月13日(水)
- ②東図書館 3月10日(月)～16日(日)
- ③大信図書館 3月17日(月)～24日(日)
- ④表郷図書館 3月25日(水)～31日(月)

特別整理期間にできること

- 本の返却(館外2か所にあるブックポストをご利用ください)
- ホームページからの蔵書検索・予約(ただし本の受け取りは、特別整理期間終了後となります)

特別整理とは

- 行方不明の本がないか調べます。
- 資料を正しい位置に戻します。
- 破損した資料を直します。
- ほかにも、機器類の保守点検を行ったり、資料が取りまきらなくなった棚の組み換えなども行います。

快適に利用できる図書館にするための大切な作業です。ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。



くらしの 情報館

ホームページアドレス
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/

☎=問い合わせ先

内=内線番号

◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎21111/Fax272577

◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎32111/Fax322234

◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎462111/Fax462409

◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎342111/Fax343584

募集

広報白河広告

平成26年度中に発行する「広報白河」(平成26年4月1日号)〜平成27年3月1日号)に掲載する広告を募集します。なお、公共性を損なう恐れのある広告は掲載できません。

●掲載料 掲載1回につき
▽1枠(縦42mm×横178mm) 2万4千円
▽半枠(縦42mm×横86mm) 1万2千円

●受付開始日時 3月3日(月)

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間

平成26年2月1日(土)から平成26年3月20日(木)まで

(2月12日※、3月12日※・13日※は休園です)

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間

平成26年2月1日(土)から平成26年3月20日(木)まで

(2月12日※、3月12日※・13日※は休園です)

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間

平成26年2月1日(土)から平成26年3月20日(木)まで

(2月12日※、3月12日※・13日※は休園です)

翠楽苑 市民入園無料券



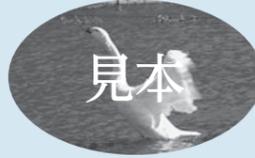
本券一枚でお一人様限り

有効期間

平成26年2月1日(土)から平成26年3月20日(木)まで

(2月12日※、3月12日※・13日※は休園です)

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間

平成26年2月1日(土)から平成26年3月20日(木)まで

(2月12日※、3月12日※・13日※は休園です)

市男女共同参画推進 懇話会委員

皆さんの意見を反映させるため、委員を公募します。

●応募資格 ①市内に在住または通勤している満18歳以上の方 ②男女共同参画推進に関心がある方 ③平日の夜間に開催される会議に出席できる方(国・地方公共団体の議員および公務員を除く)

●募集人数 若干名

●任期 平成26年4月1日〜平成28年3月31日

●応募期間 2月5日(水)〜3月4日(火)(当日消印有効)

●応募方法 申込書に必要事項を記入のうえ、「私が考える男女共同参画社会」をテーマ

／午前8時30分から ※規定数になり次第締め切ります。

●申込方法 指定の申込書に広告の原稿を添えて、本庁舎秘書広報課へお申し込みください。申込書は、本庁舎秘書広報課で配布、または市ホームページからダウンロードできます。

●申し込み・問い合わせ先 本庁舎秘書広報課 内2373

とした400字程度の作文を添えて、持参または郵送してください。申込書は、本庁舎地域支援課で配布、または市ホームページからダウンロードできます。

●応募・問い合わせ先 本庁舎地域支援課 内2257

賭けない・たばこを吸わない」がモットーの健康まーじゃんです。お気軽にご参加ください。

●日時 3月9日(日)／午前9時30分から

●会場 マイタウン白河(本町)

●参加料 1,500円

●定員 60人(先着順)

●申し込み・問い合わせ先 健康まーじゃん雀健 ☎240707

案内

肢体不自由者巡回相談会

●日時 2月18日(火)／午後1時〜3時

●会場 中央老人福祉センター「白寿園」(北中川原)

●内容 義肢など補装具の処方、診察および医療相談

●担当医師 白河厚生総合病院整形外科部長 鈴木幹夫氏

●持参品 身体障がい者手帳(お持ちの方) および印鑑

●申し込み 2月10日(月)まで

●本庁舎社会福祉課 内2715

第5回市長杯健康まーじゃん大会参加者

「お酒を飲まない・お金を

白河の歴史「学びの会」

観光ボランティアガイド団体「ツーリズムガイド白河」による白河の歴史「学びの会」を開催します。お気軽にご参加ください。

●日にち 2月24日(月)

●集合場所・時間 市総合運動公園(中田)／午前8時20分(8時30分出發)

●内容 東地域の史跡巡り

●参加料 無料

●定員 30人(先着順)

●申し込み 2月17日(月)まで

※詳しくはお問い合わせください。

●申し込み・問い合わせ先 (財)白河観光物産協会 ☎221147

農業委員会委員 選挙人名簿の縦覧

平成26年1月1日現在で調製した「農業委員会委員選挙人名簿」を縦覧します。登録漏れや記載事項に誤りがないか、ご確認ください。

●期間 2月23日(日)〜3月9日(日)

●時間 午前8時30分〜午後5時

●会場 本庁舎選挙管理委員会(5階)

●本庁舎選挙管理委員会事務局 内2510

第1期福島県文化 振興財団助成事業

県文化振興財団では、県民の文化活動支援を目的として、4月1日から7月31日までにを行う事業を対象に、助成の申請を受け付けています。

●対象事業 成果発表事業、発表会等への参加事業、文化財の保護事業など

放射線なんでも相談会

徳島大学白河支援放射線アドバイザーによる無料の個別相談を行います。当日は、電話相談も可能です。

●日時 3月1日(土)／午後1時〜3時

●会場 中央保健センター(北中川原)

●申し込み 2月21日(金)まで

●申し込み・問い合わせ先 健康増進課(中央保健センター) ☎272112

点字のおたより

視覚障がいのある方を対象に、市の広報紙や議会だよりの点字版を無料でお届けしています。希望する方は、お申し込みください。

●申し込み・問い合わせ先 本庁舎社会福祉課 内2714

《入園料》
無料
※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：500円)
【開園時間】
午前9時～午後4時30分
☎翠楽苑 ☎236888
(助白河観光物産協会)

案内

住宅用太陽光発電補助金

今年度の「住宅用太陽光発電システム設置費補助金」の申請期限は、3月31日(月)までです。補助金の残り件数は、約58件(1月22日現在)となっております。

電力事業者との受給契約成立後は、速やかに申請書を出してください。

●申し込み・問い合わせ先
本庁舎商工課 内2249

太陽光発電システム設置に伴う届け出

一定規模以上の太陽光発電システムを設置する場合は、市景観条例に基づき、事前協議と届け出が必要となります。

●対象 ①高さ10mを超えるもの(建物を含む) ②面積が1,000㎡を超えるもの
※詳しくはお問い合わせください。
●本庁舎まちづくり推進課 内2747

まちかど伝言板

税に関する無料相談会

東北税理士会白河支部では、税に関する無料相談会を開催します。

《所得税の確定申告無料相談会》

●日にち 2月17日(月)
《税理士記念日「税の無料相談会」》

●日にち 2月23日(日)
●共通事項
●時間 午前10時～午後4時
●会場 市産業プラザ人材育成センター(中田)
●東北税理士会白河支部 ☎283563

女性行政書士による女性のための相談会

●日時 2月22日(土)／午前10時～午後3時 ※予約優先
●会場 ホテルサンルート白河(新白河駅前)
●内容 離婚、相続その他生活の困りごとに関する相談等(秘密厳守) ※相談は無料

ひな祭り

●日時 3月1日(土)・2日(日)／午前10時～午後3時
●会場 関の森公園(旗宿)
※ひな人形は、2月8日(土)から3月9日(日)まで、同公園内のふるさとの家で展示されます。詳しくはお問い合わせください。
☎関の森公園 ☎322921

常陽フォトコンテスト

福島県・栃木県を対象に「地域の新たな魅力」をテーマとした作品を募集します。
●応募サイズ 四つ切、四つ切ワイド、A4サイズ
●募集期限 3月14日(金)まで(当日消印有効)
●応募方法 応募票に必要事項(タイトル、撮影地・年月、氏名、住所、電話、作品コメント等)を記入のうえ、作品と一緒に郵送してください。
※複数応募の場合は1枚ごとに応募票が必要です。
●応募・問い合わせ先 常陽フォトコンテスト事務局 〒310-0011茨城県水戸市三の丸1-5-18 ☎029-1231

断捨離セミナー

断捨離を通して、部屋などの空間を整えてみませんか。
●日時 2月27日(木)／①午前10時から ②午後6時30分から
●会場 マイタウン白河(本町)
●講師 断捨離トレーナー 麻野ゆかり氏
●参加料 無料
●NPO法人しらかわ市民生活支援会 ☎317595

『財政再建の先駆者』



白河市長
鈴木 和夫

円安・株高の効果もあり経済が上向いている。設備投資に拍車がかかり、賃金の押し上げも期待される。だが輸出はさほど増えず、地方経済までは浸透していない。とりわけ心配なのが膨大な国債。来年度末で地方分も含めると1,000兆円を超過す。バブル後の景気を下支えする公共事業費や、年金・医療など急速に増える社会保障費で、歳出が膨らむ。歳入は経済の低迷や減税で減ったのが要因。

平成元年は歳出66兆円のうち歳入は60兆円もあった。24年は歳出97兆円のうち歳入は58兆円。当然借入れに頼る。ここ15年間は、毎年30〜40兆円も発行し、歳入に占める割合は4割に達している。公共投資にあてる建設国債はまだしも、生活費にあてる赤字国債が、全体の半分以上になってきているのは極めていびつ。後世へのつけ回しと言われても仕方ない。

日本は、個人金融資産1,600兆円を有する国民からの借入れであり、心配ないとの声もある。しかし金利が1%上がっただけで10兆円近く増える。消費税3%を上回る額だ。また国債残高は国税17%に相当する。はたして何年かけて返済するのだろうか。戦時の国債が、戦後の超インフレで紙くず同然となった苦い記憶もある。平時でこれほど国債に頼っている国はない。人は、当初異常だと思っても、それが続くと感覚が麻痺する。

古今東西、財政に苦む例は珍しくない。江戸時代も同様。それ故、改革家と称される人が出る。会津藩の田中玄宰は、朝鮮にんじんや清酒などの地場産業を奨励し、財政基盤を整えた。幕末、長州藩の村田清風・薩摩藩の調所広郷は、産業力を強め、密貿易まで行い、軍費を賄った。私が印象に残るのは恩田民親。江戸中期、信濃松代藩の家老。後年、松平定信の息子が養子に入り、8代幸貫として老中を勤めた。藩祖信之の死後、治政に弛みが出て困窮の度を増した。加えて、千曲川の大洪水、大地震が追いつちをかけた。

お定まりの如く、家臣の俸禄の減、農民には年貢の前納を強いる。これが足輕のストライキや農民一揆を招く。藩存亡の危機。幸い6代藩主は聡明だった。民親の清廉な人柄に期待し改革を命じた。重責にうち震えたが意を決した。「民、信なくば立たず」。事の成否は信頼の回復と誠実にあり。民親は身内に「今後自分は一切嘘をつかない。食事は一汁一菜、衣服は木綿とする。妻とは離縁、子は勘当、親戚とは義絶する」と述べた。家族が嘘を言い、ぜいたくしては信頼を失う。とは言え容易にはできないから縁を切ると。一同は得心し、民親に倣ったという。後に藩士がまとめた「日暮硯」に綴られている。財政課勤務の頃、上司に勧められ読んだ。早速藩士の減給をやめた。農民とも話しあい、前納はなくし滞納分も免除とし、以後は月毎の納入とした。町民への御用金も強制しない。但し、正当な理由なくして滞納することは許さなかった。民親は5年で亡くなり、見るべき成果は残せなかった。しかし「恩田イズム」は、後輩に引き継がれ財政は見事に再建された。

備中、今の岡山県北部に松山藩があった。幕末の藩主は老中も勤めた板倉勝静。松平定信の孫にあたる。小峰城で生まれ養子に入った。藩はこの頃大きい債務に苦しんでいた。重税で士気はあがらず、人心は離れていた。そこで勝静は藩校教授の山田方谷に、根本的改革を命じた。今も昔も財政再建に近道はない。無駄を省き、儉約に努め、産業を興す。だが、理屈では分かっていても実行するのは難しい。

「入るを量り出ざるを制す」というが、方谷は、不要・無用な経費を徹底的に削ることから始めた。通常、ひた隠しにする懐具合を、借入先の商人に明らかにし、債務返済の大幅延長もとりつけた。その後、歳入増のため殖産興業に着手する。鉱山の直接経営、砂鉄から鉄をつくり、たばこ・茶・和紙・柚餅子などの特産品を開発し、専売制をとった。物産のブランド化と産地直売の推進だ。流通も合理化する。それまでは商人の手で大阪を経由し江戸へ持ちこんでいたが、手数料がかさむ。藩は自ら船を購入し、直接江戸へ運び売った。みるみるうちに利益が出たという。さらに道路や河川を改修し、領民に現金収入の道を開いた。米を蓄え、災害や飢饉の折に供出できるよう、藩内に倉を建てた。公共事業の意味を理解し、生活の安定を図ることの大事さを見抜いていた。農民による軍隊をつくり有事に備えた。長州藩の「奇兵隊」のモデルともいわれている。方谷は「目先の課題にとらわれず、大局に立ち、本質を見つめ事にあたる」を基本とした。その結果8年で借入れを返済し、逆にこれに相当する分を蓄えた。津々浦々に人材あり。山田方谷は、大局的視野と類まれな政策能力で松山藩を救った。

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業があり、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。リレー形式で、市内企業のものづくり・人づくりについて紹介しています。

市内企業の
ものづくり・人づくりを紹介！
企業の
ちから

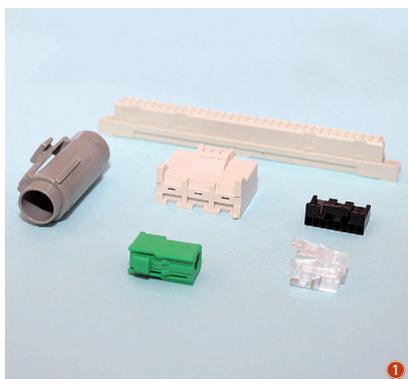
No22 The company in Shirakawa

(有)ファインテック
FineTec

住所：大坂山16-2
事業内容：ゴム・プラスチック部品製造



ひたむきさを精度に宿し
全力で多様なニーズにこたえる



- ① 自動車やパソコンなどの電子機器で使用されているコネクタ等を製造しています。
- ② 工場の外観。豊かな自然に囲まれた閑静な場所に立地しています。
- ③ 社員の皆さん。和やかな雰囲気伝わってきました。
- ④ 成形機器が並ぶ工場内は、清潔感があり整理整頓が行き届いています。
- ⑤ 画像処理システムで、様々な製品を正確に測定しています。
- ⑥ 代表取締役の穴沢さん（右）と営業グループリーダーの荒井誠一さん。

白河市民への愛がいっぱい

全国から多くの義援金・寄附金が届きました。ここでは、12月18日から1月19日までの提供者をご紹介します。義援金・寄附金は、被災者の支援と本市の復興のため、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

1月20日以降の義援金・寄附金は、次号でお伝えします。

- 池田義春・みさお 様
- (株)サン・ベンディング白河 様
- 不二家川島ベイシア店 (有)マルタ商会 田崎徹也) 様

《仮設住宅等支援者をご紹介します》
(12月22日～1月21日)

- 日本カイロプラクターズ協会 様

白河地域・新成人の皆さんへ

1月12日に開催した白河地域の成人式に出席できなかった方の「成人証書」を保管しています。受け取りを希望する方はご連絡ください。なお、保管期間は平成27年1月9日までとなります。

☎本庁舎生涯学習スポーツ課 ☎②1111 内2383

「私たちの会社は、熱や摩耗に強いエンジニアリング・プラスチックを成形し、電子機器等に使用するコネクタなどを製造しています。顧客の要望にあわせた正確で早い納品と、多品種・少量から大量製品の受注まで柔軟に対応しています」と話す代表取締役の穴沢義一さん。

ファインテックは、平成14年に市内泉田で創業。製造機器の拡充により工場が手ぜまになったことや、自社工場を持ちたいとの思いから、10周年を機に現在の場所に移転しました。

敷地面積は、10,873㎡。社員は15人。製品の品質にこだわり、平成20年には、ISO 9001を取得しています。また、月に1度外部から講師を招き、勉強会と個別指導を実施するなど社員教育に力を入れているほか、毎日の朝礼とグループミーティングにより社員同士で意思の疎通を図りながら、常に質の高い製品づくりを心掛けています。

「今後は、医療部品や住宅関連部品などの受注活動に、より一層ウェットをおいて安定した経営基盤を築き、地域に根差した企業となるよう頑張りたいです。また、社員一人ひとりのスキルを向上させ、世の中に通用する人材づくりを通して、ものづくりを魅力ある職業として見直してもらえよう職場づくり、会社づくりを目指します」と穴沢さんは力強く話してくれました。

Introduction of the cover 今月号の表紙

今月号の表紙は、「平成26年白河市成人式」の様子です。当日は、新成人の皆さんを祝福するような快晴になりました。色とりどりの晴れ着に身を包んだ皆さんは、久しぶりに会う同級生との再会を喜び、一緒に記念写真を撮影するなど、思い思いに成人式を楽しんでいました。未来を担う皆さんのこれからのご活躍を期待しています。

「いいね！」を押して市の情報をチェック



白河市公式ページ
<https://www.facebook.com/city.shirakawa>